



生きがい

新居浜市高齢者生きがい創造学園
新居浜市上原二一八一
(四四一四八二六)

編集発行

仰げば尊し

高齢者生きがい創造学園
広報委員会 委員長 山本 和一

一 仰げば尊し我が師の恩
二 互に睦し日ごろの恩
三 朝夕馴れにし学びの窓

別れる後にもやよ忘るな
身を立て名をあげやよ励めよ
忘るる間ぞなきゆく年月

今こそ別れめいざさらば
今こそ別れめいざさらば
今こそ別れめいざさらば

絵手紙教室
みどり(茶道)
ドルチェ(ピアノ)
別子GG(ゴルフ)
ワルツ(ダンス)
学園祭卓球大会

書硯(書道)
桃山A(卓球)
亀池B(陶芸)
桃山B(卓球)
亀池A(陶芸)

分 いら報 安 が がで
か三全まが「生 が 理気す。卒業式でしばしば歌われる定番の曲、ご存知「螢の光」と並んで忘れられない歌詞の言葉が難しいとか、立身出世主義
り月くす。先輩が「生きがい」で、嫁んはが都会ではほとんどの卒業式ソングとして定着しているようです。
の余談と独白です。居浜市の公式HPにも掲載され毎月更新され、全世界に向けて学園の情
このと卒業式ソング「仰げば尊し」を無性に聞き、歌いたくなりります。何故だか
文化庁が選定した「日本の歌百選」にも選ばれています。

| 9 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 日曜 |
|-------------|-------------|---------------|--------------------------|----------------------|--|---|
| 月 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月曜 | 午前 |
| 書道 (書道) | 桃山C (卓球) | 広瀬GG (ゴルフ) | 書龍(書道) サンシャイン(写真) | 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) | みどり(茶道) ドルチェ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス) 学園祭卓球大会 | コーラス教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) さくら(茶道) いとのこ(組み木) |
| 百描会 (美術) | いづみ (短歌) | 山雄会 (カラオケ) | ミニッツ(ハーモニカ) シヨパン(ピアノ) | 亀池B(陶芸) 桃山B(卓球) | 書硯(書道) 桃山A(卓球) 亀池A(陶芸) | 百描会(美術) ウッド(組み木) 亀池A(陶芸) |

ピアノを楽しむこと

(ピアノサークル ピアノ10)

私事ですが、昨年末、一ヶ月程入院生活を送る事になり、非日常を始めて経験しました。年末といえば、例年忙しくなるのですが今年はのんびりと身体の回復が一番と思い何もせずに過ごしました。

子供の頃より、ピアノが弾ければというあこがれもあり、ピアノ講座を受けてから早や五年目となりました。まだまだ上手にはなりませんが、それなりに楽しく続けております。

毎回の悩みは、ピアノ発表会の曲目が、中々見つけられない事です。悩みながらも何とか自分らしい曲を選び、練習することで少しは成長していると思います。今年は、年末の入院もあり、どうしようかと迷つたのですが、何か励みになる事と考え出演することにしました。三月までがんばつて練習しなくては・・・。

これからも、サークルの皆様、楽しく「ワイヤ
イ」と、細く長くピアノを続けて行きましょ
う。

(船木
渡辺 京子)

(中萩
白石
壽久)

| 18 | 17 | 16 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 日曜 |
|-------------|-----------------|---------------|---------------|--------------|--------------|-----------------------|---------------|-------------------------|----|
| 水 | 火 | 月 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 午前 |
| 桃山C (卓球) | 広瀬GG (ゴルフ) | そよかぜ (俳句) | 書心 (書道) | 書硯 (書道) | 墨友 (書道) | ねこやなぎ (川柳) | さつき (生花) | あすなろ (俳句) | 18 |
| 桃山C (卓球) | ワルツ (ダンス) | 別子GG (ゴルフ) | ドルチエ (ピアノ) | ウッド (組み木) | 桃山D (卓球) | 桃山D (卓球) | ソナタ (ピアノ) | ピアノ 10 | 17 |
| 桃山B (卓球) | ミニッツ (ハーモニカ) | 龜池B (陶芸) | やながわ (川柳) | 桃山A (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ教室 コンピューター(モニカ) | ピアノ 11 | さくら (茶道) | 16 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山A (卓球) | 桃山B (卓球) | ソナタ (ピアノ) | ピアノ 12 | エリーゼ (ピアノ) | みどり (茶道) | 14 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山C (卓球) | ピアノ 13 | ピアノ 10 | ワルツ (ダンス) | 絵手紙みらい みどり(茶道) | 13 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ 11 | ピアノ 10 | エリーゼ (ピアノ) | 絵手紙なでしこ みどり(茶道) | 12 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ 10 | ピアノ 10 | ワルツ (ダンス) | 短歌みらい みどり(茶道) | 11 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ 10 | ピアノ 10 | エリーゼ (ピアノ) | 絵手紙はなみずき 桃山D (卓球) | 10 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ 10 | ピアノ 10 | ワルツ (ダンス) | 桃山D (卓球) | 9 |
| 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | 龜池B (陶芸) | 桃山B (卓球) | 桃山B (卓球) | ピアノ 10 | ピアノ 10 | エリーゼ (ピアノ) | さくら (茶道) | 18 |

斜め切りの達人

(組み木サークルのこのこ)

組み木教室で1年、引き続いてのサークルで1年が過ぎようとしています。

2年前、初めて電動糸のこ盤に向かい、薄いシナ板に糸のこをあてスイッチを入れます。終わる頃には、緊張は最高点に達し肩から指先まで固まつて切り終わる頃には「つかれたーー」の記憶しかありません。

年4回の作品展示会には、出品物作りにおいて
わられるもののサークル仲間の作品の仕上がり
に感心ばかりです。

その日その時の感情の起伏が、切り面に現れます。凹凸（ジグザグ）の面は、サンドペーパーに大いに助けてもらっています。美しいすぎる曲線より、直線切りがなんと難しいこと。また、表・裏面に對して垂直に切るのが理想です。この理想が今だ程遠いのです。

ああーー、今日も「斜め切り」の発声に間一髪、講師の方からは、「迷つたら聞く。力をぬく。斜め切りは、自慢ではないですよ」とピシヤリと笑顔で返されて、いまだお褒めの言葉はいただけない。

糸のこの刃先を見つめる肩の力をぬいた平常心と集中力、まだまだ修行中です。
孫の喜ぶ顔を見るのと心身の程よい緊張を
求め、まだまだ続けたいと考えています。

(神郷
伊藤
敏)

作品作りに取り組む「の」の「の」の皆さん

写真提供＝学園・岡部真里さん



電動糸のこ盤の刃先に集中する

歩く。歩く。

(サークル やまびこ)

毎朝歩くは私の日課。二十年続けています。

『朝まだき池の辺りを一周半萩から石蕗へ移りゆくな』の時期も過ぎ年越し『霜柱踏みしめ歩く側道に里へ下り来し小ザルに出会う』こんな場面も珍しくはありません。

正月には恒例の金比羅宮参拝をします。奥社迄上る事を目標にしていて今年も達成出来ました。

今は大寒。一年中で最も寒い時期『草鞋履きの托鉢僧が列をなし粉雪の中を足早やに過ぐ』こんな寒い日でも一時間も歩けば体は暖まり汗が出てきます。気分もすつきりします。主人は早朝グラウンドゴルフに行くので一緒に歩くことは滅多にありませんがそれが終了すれば歩きに行きます。

おたがいに共通の話題で話に花が咲きます。

ウォーキングサークル「やまびこ」に入つて十一年が過ぎました。皆んな仲良しで和やかな雰囲気の良いサークルです。アンケートをもとに来年度の行先もほぼ決まりつつあります。いつ迄歩けるのか全く分りませんが『靴ひもの解けて屈めばつま先に頭もたげし蕗のとうあり』もうすぐ梅もほころび、うぐいすの初音も聞かれるようになり、やがて桜の季節へ。四季の移ろいを感じながら明日の朝も歩きに出かけます。

(角野 竹内 芳子)

憧れのピアノを習える幸せ

(ピアノサークル モーツアルト)

子供の頃、友達の家でオルガンを弾かせてもらい楽しかった記憶があります。

昨年度、講座に参加させていただいてからはピアノが生活の一部になり、弾いている時間が楽しくてしかたありません。

高橋恵里先生の御指導で、今は四月の発表会に向けての練習をしています。

曲選びは大変で自分の弾きたい曲と技術が伴わず、なかなか決まりませんでした。友達に励まされて、難しい曲も練習しています。ピアノは個人で弾くのですが、仲間がいることで他の人の演奏を聞き、他の人のアドバイスを参考に出来るのでとても勉強になります。

先生は一人一人に、手の形や姿勢、肩に力が入っている等ていねいに指導して下さいます。家では弾けたと思っていても、先生の前に座るとドキドキして、頭が真っ白になり、もつと練習して来たらよかったですと、反省するばかりです。

縁があつて出会つた音楽好きの仲間達とこれからもピアノを通して互いに向上していくならと思っています。そしていつの日か、憧れのショパンの曲が弾けるようになるのを夢みています。先生これからもよろしく御指導をお願いします。

(惣開 服部 順子)

事務室からのお知らせ

学園祭

3月14日

(土) 1時～5時

※バザー券の窓口販売は3／5(木)までです。

学園祭まであと少しとなりました。今回は学園祭に関してお知らせとお願いをいたします。



| | | |
|----|-----------------------|---------|
| 31 | 日曜 | |
| 火 | 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス) | 桃山A(卓球) |
| 午前 | | 午後 |

駐車場

9日前中グラウンド南駐車場はライン引きのため駐車不可です。(雨天順延) グラウンドの中は駐車可ですが、現場の人にお尋ねください。

11日～14日は学園西側の駐車場には駐車不可です。作品搬入の場合は、作品を降ろした後、必ず、グラウンドの方へ車を移動してください。



短歌の魅力

(短歌サークル いづみ)

私が短歌を習い始めたきっかけは、犬養孝著「万葉の人々」の本を読んでからです。万葉の人達の五七五七の文字で表現する歌の韻律に魅せられました。私も一生に一度でいいからこの様な美しい歌を作りたいと思いました。それで短歌サークル「いづみ」に参加させていただきました。講師の泉寛先生はじめメンバーの皆さんはとても寛容で、生意気な私をこころよく受け入れてくれました。

短歌は日常の出来事や、自然の美しさ、厳しさ、雄大さなど幅広く五七五七の三十一文字の中で表現していきます。それをサークルの皆さんで読み合って意見を言い合い、また、泉先生のユーモアあふれる解説で二時間はあつと言葉に過ぎてきます。

このサークルで近代・現代の有名な歌人達の歌も学びました。正岡子規の歌などは、俳句とは又異なった味わいがあり病中の思いや出来事、対象物をよく写生して詠った写生歌はとても感動させられ勉強になりました。

最初の意気込みとは異なりなかなか上達しない私ですが、これからも息永く続けていこうと思います。

日本語の好きな皆さん、ぜひサークル「いづみ」に参加しませんか！ 大歓迎します。

(多喜浜 柚山 君代)



短歌サークル「いづみ」の学習風景

写真提供＝学園・岡部真里さん

忘れえぬ想い出

(料理サークル クロワッサン)

戦争は知らないが、傷痍軍人が集落のあちこちに見受けられた。白の入院着と茶の軍帽の不釣り合いが奇妙に印象に残っている。

牛馬が糞尿を垂れ流しながら荷を運んでいる中を暗くなるまで、カン蹴りやチャンバラゴッコで遊び呆けていた。

隣、近所、総じて等しく貧しく、うまい物を喰つた記憶はさほどないが飢えの覚えもない。

どこもここも貧乏人の子だくさんだつたからだろう。いがみ合うことも無くその日その日を精一杯に過ごしていったように思う。

小学校高学年になるころ、近くに雑貨屋が出来た。開店祝いに母親がアンパンを買ってくれた。

サツカリンを溶かして飲む子供にとってこのアンパンの甘さは瞬時に忘れえぬ味となつた。口感筆述不可、以後、私の嗜好を決定づけることになつた。無論、今日迄、食べ続けているのであるが、当園に講師の頃を顧みれば三年余、パン教室に通う所以である。

叶うならば、今一度十円玉を握りしめてあのアンパン屋に飛び込み、むしやぶり喰いたいものだ。

(中萩 高橋 英隆)

五・七・五の十七音字

(川柳サークル やながわ)

私は上原に長く住んでいます。上原には高齢者生きがい創造学園があり、多くの受講生の出入りを見ていました。仕事から離れ学園で何かを学びたいと、案内の中から川柳を選びました。

好きだと興味があるとかではなく、自分の空き時間が講座の時間と合ったからです。

川柳なら動けなくなつても作句はできるのではと思いました。

講座生での一年間に五・七・五の十七音字で作句することを学びました。始めは言葉数を合わせることに集中していましたが、二年三年と回を重ねる毎に、興味のある楽しい句もできることもあります。まだまだ人の句を読んで、どの句がよいのか、よくないのかは、理解できていません。でも読んで、聞いて、感動したり共鳴できたりする句に、出会えるようになつてきました。

作句時には、発想の転換や幅広い視点でおもしろ味のある川柳をと、心掛けてはいますが苦戦の連続です。それでも自分らしい句が出来ると、自己満足で心地よさを覚える事もあります。五・七・五の中に自分の思いをどの言葉で表現するかが川柳の醍醐味だそうです。

これからも井原みつ子先生のご指導のもと、仲間達と共に楽しみ、色々な人間ドラマの句ができるように続けていこうと思います。

(中萩 宮部 照美)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

運動と笑いで保つ健康は惚けを飛ばして人生を活動(いく)く
朝と晩の仕分け薬を混濁し友は自ら認知と悩(や)めり
のびのびと腰折れ杖つく枝先に二輪を残す御津の浜梅

齊藤哲雄
加藤千春
鴨田光弘

サークル「いずみ」

ハツサクの今年は表作のよう隣近所にお裾分けする
雲間洩る陽光(ひかり)一すじ二すじが石鎚山に燧灘にも
目覚めれば川口の街銀世界長靴はいて浮間序舎へ(赴任地埼玉にて)

藤田育子
山本修三
横川若水

学園柳壇

街道の松が著者なら名作家うちの松あなたが来るの待つている久しづりやさしい従兄妹来てくれた

野上金子
秋山成規
横川哲也

サークル「やながわ」

同じ轍踏んでばかりの五十年小鮎釣り凧揚げ自在たんぽ道まだまだと少年の夢追い続け

合田村内竹内信夫省二修身

サークル「ねこやなぎ」

不器用な生き方だなあ太い指三歳の言葉魔法をありがとうございます

近藤白川英男
高橋正明

呼び鈴へまずは両手を温める

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「あすなろ」

雪やみて星降るばかり但馬の湯
曲がりぬし菊の絶妙華道展
一行の添書き嬉し年賀状

真田孝夫
森実みよ子
東原昌美

サークル「山茶花」

島民の全戸が集ふ池普請
下校児の明かるき声や日脚伸ぶ
着ぶくれて夜勤の夫を見送りぬ

白鳥佳正
森フサエ
神野信美

繫留の船のロープに霜つよし
噴煙を横になびかせ山眠る
一陽來復山門に鳩あまた群る

講師 阪上史琅

お詫びと訂正

2月号P6「サークルやながわ」でお名前に入力ミスがありました。お詫びして訂正致します。
「河端照満」→「河端輝満」